ボストン コンサルティング グループ合同会社

令和7年度 製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業 事務局　宛

**令和7年度 製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業**

**（地域人材育成支援）　申請書**

令和7年度 製品・サービスのカーボンフットプリントに係るモデル事業（地域人材育成支援）について、公募要領の記載内容に同意の上、下記のとおり応募する。

※必要に応じて記入枠を拡大すること。ページ数が増えても構わない。

水色：必ず記載頂きたい事項、　灰色：可能であれば記載頂きたい事項

1. 申請区分

|  |  |
| --- | --- |
| （１－１）申請地域（地域名を記載ください） | |
|  | |
| （１－１）申請パターン（該当するものに○） | |
| 複数団体共同での参加 | 単独団体での参加 |

1. 申請者

|  |  |
| --- | --- |
| （２－１）リーダー | |
| 所属組織名 |  |
| 部署等 |  |
| 役職等 |  |
| ふりがな  氏名 |  |
| 連絡先（E-mail） |  |
| 本事業に関連する 主な経験 |  |
| （２－2）メンバー | |
| メンバー（全員） | 【連絡担当者を明記すること。記載人数に上限はないが検討やそれに伴う作業に協力できる者とする。適宜欄を追加・削除すること。】  所属組織名：  部署・役職：  氏名/ふりがな：  メールアドレス：  電話番号：  本事業への参加理由及び想定役割：  CFPに関する経験の有無：  所属組織名：  部署・役職：  氏名/ふりがな：  メールアドレス：  電話番号：  本事業への参加理由及び想定役割：  CFPに関する経験の有無：  所属組織名：  部署・役職：  氏名/ふりがな：  メールアドレス：  電話番号：  本事業への参加理由及び想定役割：  CFPに関する経験の有無：  所属組織名：  部署・役職：  氏名/ふりがな：  メールアドレス：  電話番号：  本事業への参加理由及び想定役割：  CFPに関する経験の有無： |
| その他、参画を 打診している組織  （応募時点で参画を打診している組織があれば記載） | 組織名：  事業への参加理由及び想定役割： |
| 地域に広く影響力がある組織が参加していると言える理由 | 【例：地域密着の企業が参加している、自治体が参加している等】 |

1. 本事業の取組

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （３－１）本事業の取組対象 | | | | | |
| 人材育成事業  （該当するものに〇） | | 「CFPについて学ぶ」[[1]](#footnote-2) | 「CFPについて教える」  [[2]](#footnote-3) | 「CFPに関するルール等を作る」[[3]](#footnote-4) | その他 |
| その他の場合、 事業内容を記載 | | 【現時点の構想で構いません】 | | | |
| 事業の案の概要 | |  | | | |
| （３－２）本事業における取組イメージ | | | | | |
| 本事業で目指すゴール |  | | | | | |
| 事務局に求める支援[[4]](#footnote-5)※ |  | | | | | |
| 事業成果は どのように地域全体に 周知する予定か |  | | | | | |
| 現時点の スケジュール案・ 想定される課題 | 【現時点の構想で構いません】 | | | | | |

1. 地域におけるCFPの取組状況

|  |  |
| --- | --- |
| （４－１）CFPの位置づけ | |
| 地域のGHG削減の 目指す姿における 本事業の位置づけ |  |
| （４－２）CFP/LCAに関する既存の取組 | |
| 製品・サービスの  CFPの実施経験 （経験者・経験組織が  いる場合のみ記載） | 【担当者が検討メンバーでない場合には、担当者名の記載は省略可。記載人数に 上限はない。適宜欄を追加、削除すること。】  組織名：  担当者名：  対象製品・サービス：  組織名：  担当者名：  対象製品・サービス：  組織名：  担当者名：  対象製品・サービス： |
| 組織のGHG排出量  算定等に関する経験  （経験者・経験組織が  いる場合のみ記載） | 【担当者が検討メンバーでない場合には、担当者名の記載は省略可。記載人数に 上限はない。適宜欄を追加、削除すること。】  組織名：  担当者名：  対象Scope：  組織名：  担当者名：  対象Scope：  組織名：  担当者名：  対象Scope： |

1. 次年度以降の取組

|  |  |
| --- | --- |
| 次年度以降のCFPの普及・CFP人材育成の方向性 | 【例：本年度の参加者が講師となって、地域の特産物を作っている企業にCFP出前講座等を行い、さらなるCFP人材及びCFP表示商品の拡大を図る】 |
| 次年度以降、 継続して取り組んでいくための工夫 | 【例：本年度事業期間内に、来年度の地域内CFPラベルに係る計画書を策定する】 |

1. 本事業の実施内容への同意

|  |  |
| --- | --- |
| 【本事業の進め方】  参加メンバーで役割分担を行い、必要な作業も含めて主体的に取り組むことを理解した上で、右記の「理解した」に〇を記入すること。 | 理解した |
| 【環境省/政府の発信における積極的な協力】  環境省/政府の発信において、事業に関する発表に積極的に協力することに同意する場合は、右記の「同意する」に○を記入すること。 | 同意する |

1. その他

|  |
| --- |
| 本事業に関して現時点での意見等があれば記載。 |
|  |

以　上

1. 事業概要の「CFPチャレンジセミナー」に該当。事務局が講師となるCFPセミナーを企画・受講して、簡単なCFP算定に取組む [↑](#footnote-ref-2)
2. 事業概要の「CFP人材育成道場」に該当。事務局の伴走支援の下、CFPについての教材作成や、地域内の企業等に対してCFPを教える講師の育成を行う [↑](#footnote-ref-3)
3. 事業概要の「CFP算定・表示ルール策定」に該当。事務局の伴走支援の下、地域の製品に関するCFPの算定・表示ルールを作る [↑](#footnote-ref-4)
4. ※ なお、要望に全て対応できるとは限らない [↑](#footnote-ref-5)